

古賀総合病院 広報誌

フィオーレ

KOGA

Vol. 13



Topics

- 「地域医療連携室」から近況報告 古賀総合病院 副院長・地域医療連携室長 緒方 克己
- 登録医紹介 西都児湯医療センター 理事長兼院長 長田 直人先生
- 院内ニュース
ピンクリボンプロジェクト ～フィオーレ KOGA～
施設紹介 古賀駅前クリニック
第 14 回古賀っ子ピヨピヨ会開催報告 産婦人科

「地域医療連携室」から近況報告

古賀総合病院 副院長
地域医療連携室長 緒方克己



今年は例年になく数の台風発生・襲来とゲリラ豪雨などのため全国各地で大きな災害が相次いでおりますが、甚大な被災を被られた方々には心からお見舞い申し上げます。世界的に近年の気候変動の影響と思われる災害とみられており、地球温暖化は無視出来ない様に思われます。

毎年開催しています地域医療支援協力病院懇談会を今年は8月22日（水）の予定でご案内しておりましたが、台風19・20号のため懇談会は急遽中止とさせていただき、改めて10月31日（水）に延期開催させていただくことになりました。参加予定をいただいた皆様にはご迷惑をお掛けし深くお詫び申し上げます。

当院は「かかりつけ医」を支援し地域医療体制の中核を担う病院として、H23年6月「地域医療支援病院」の名称使用が承認され7年が経ちます。「地域完結型医療」の一翼を担う一般急性期病院として「断らない病院」、「かかりつけ医制度の促進」、「内部組織体制の整備」、「顔が見える連携作り」などの目標を掲げ努力して参りました。振り返ってみますと、平成26年4月承認要件見直しで要件が引き上げられる中、昨年度はその要件（紹介率50%以上、逆紹介率70%以上、救急搬送患者受け入れ数1,000件以上）に応え、十分とは言えませんが一定の役割は果たせたかと思っています。これもひとえに「かかりつけ医」、「登録医（198施設）」の先生方ならびに関係者の皆様のお陰と感謝申し上げます。「安心、安全で納得いただける医療・介護・福祉サービス」の基本理念を基に、上記目標への継続した取り組み機能強化として、今年は連携室スタッフを充実させ、入退院を効率的に支援するための入退院支援室が設置されました。ご意見ご要望をいただきながら、より円滑な医療連携が出来るよう職員一同努力して参ります。

2025年に向け少子超高齢化が一段と加速しており、医療、介護はもとより予防、住まい、生活など一体となった無駄のない有効な支援が必要とされる「地域包括ケアシステム」の取り組みが現実的に非常に重要となっています。国民一人一人、地域住民一人一人が考えなければならない問題ですが、地域の医療機関、介護、福祉施設との連携を通して地域の皆様に納得していただけるよう、地域包括ケアでの中核病院の役割をしっかりと果たしていかなければと思っています。

今後ともご指導ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

地域医療支援病院（登録医）紹介

地方独立行政法人西都児湯医療センター
〒881-0033
宮崎県西都市大字妻1550番地
TEL：(0983) 42-1113
FAX：(0983) 42-1076



理事長兼院長
長田 直人

日頃より、古賀総合病院の先生方やスタッフの皆様には、救急患者の転院等でご協力をいただき、心より感謝しております。

当センターは、平成28年4月1日から西都市が設立者となり、宮崎県内初の「地方独立行政法人」として病院事業を行っています。地方独立行政法人化した目的のひとつは、一次・二次救急をはじめとする医療の提供を安定的に行うことです。私が理事長に就任した時期は、常勤医師2名体制で診療していましたが、現在では、病院長（麻酔科）、脳神経外科2名、呼吸器内科2名、循環器内科1名、整形外科1名の医師7名体制で診療しています。また、日中の診療とは別に夜間急病センターも併設し、19時から23時で内科と外科の急患を、常勤医師と宮崎大学医学部や周辺医師会等の医師派遣をいただきながら、365日受け入れができるように、医師・スタッフ一丸となって取り組んでいます。

近い将来、新病院を建設予定としており、実現に向けて着実に計画が進んでいます。西都・児湯地域で完結できる医療の提供を目指していますが、全ての診療科の対応はできないため、古賀総合病院の先生方やスタッフの皆様のご協力やご支援が欠かせない状況に変わりありません。

今後ともご協力ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



フィオーレ古賀

当健診施設では、本年度よりピンクリボンプロジェクトを立ち上げ、乳がん検診を受ける大切さを知って頂く活動を開始致しました。

乳がんは日本人女性がかかるがんの割合でもトップであり、その罹患率は増加の一途をたどっています。乳がんの発生は20歳過ぎから認められ30歳代ではさらに増え、40歳代から50歳代がピークです。

その一方で早期に発見し治療を行えば約90%の方が治ると言われています。

乳がん検診と聞くと不安になり行きづらいと思う女性が多いものです。

当施設では、人間ドックや定期健診の行われていない平日午後の時間帯に乳がん単独検診を行っています。

乳がん検診（問診・マンモグラフィ検査・超音波検査）は認定資格を持った女性スタッフが担当し、受診者さまの不安を少しでも和らげ、快適に受診していただけるよう心がけております。

*検診マンモグラフィ読影認定医師・検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師・日本超音波医学会認定超音波検査士が在籍しております。また、NPO法人日本乳がん検診制度管理中央機構から「マンモグラフィ施設画像認定」を取得しており制度が高く、安心・安全に検査を受けることができます。

一人でも多くの地域の皆様が乳がん検診を受けられ、早期発見・早期治療に繋がられるよう、検診態勢をより一層整えて参りたいと思います。

今後とも古賀駅前クリニック古賀健診をどうぞよろしくお願い致します。

ご不明な点や健診申し込みは、下記までお問い合わせ下さい。

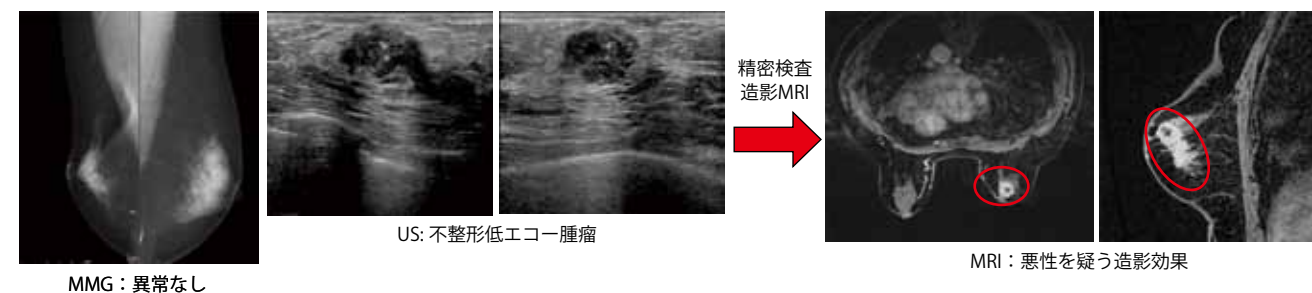


古賀駅前クリニック古賀健診
ピンクリボンプロジェクト～フィオーレ KOGA～
TEL：(0985) 22-2112
受付時間 平日 8時30分～15時00分

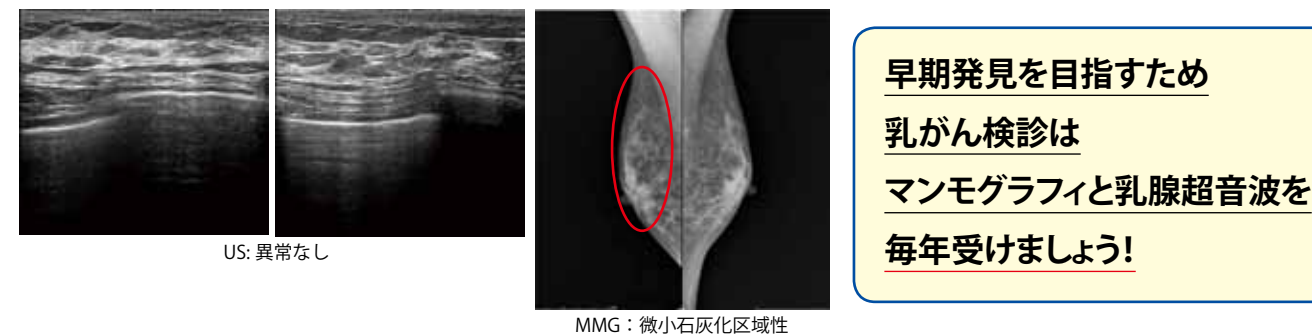
乳がん検診をマンモグラフィ検査と乳腺超音波検査の両方をおすすめしています。なぜか分かりますか？

それは・・・1つの検査だけでは、発見できない病気があるからです！

●例1：マンモグラフィでは異常なし、超音波で不整形な低エコー腫瘤と指摘



●例2：超音波では異常なし、マンモグラフィで微小石灰化区域性（カテゴリー4）と指摘



乳房X線撮影装置 (マンモグラフィ)



超音波診断装置

<放射線技術室>



● CT 検査

CT 装置は GE Healthcare 社製 16 列 Brivo CT385 を導入しており、細かいスライス情報の収集が可能となりました。そのため、従来の断面画像だけでなく、多断面画像の構築も可能になり、より正確な情報を提供することができます。



● MRI 検査

MRI 装置は GE Healthcare 社製 1.5T SIGNA Explorer を導入しており、消音・静音化技術が搭載されており、安全・安心に検査することが可能になりました。また、頭部領域以外にも脊椎、上腹部、骨盤、四肢など多種多様な部位において検査を行っております。

CT・MRI検査予約お問い合わせ先
(予約状況にもよりますが当日検査も対応いたします)
予約専用番号 0985-22-2144 (放射線直通)

<消化器内科>

消化器内科では、主に上部消化器病変に対する上部消化管内視鏡検査の他、二次健診のピロリ菌検査と除菌を行っています。また、下部消化管内視鏡検査の際には、前処置室（写真右）として個室（トイレ付き）を完備して、快適に検査が行えます。



・消化器内科診察日

月曜日 受付時間 : 7:30 ~ 16:30 (初診は 16:00)
診察時間 : 14:00 ~ 17:00 (午後のみ)
金曜日 受付時間 : 7:30 ~ 16:30 (初診は 16:00)
診察時間 : 8:30 ~ 12:30、14:00 ~ 17:00

次号では検査室の紹介を予定しております

古賀総合病院の産婦人科では地域貢献活動として、当院で誕生された赤ちゃんをご家族を対象に、ピヨピヨ会を開催しています。

同じ時期に入院していたママさんたちと久々に再会し、それぞれ親子で楽しみながら色々なことを共感、共有できればと 2004 年より活動してまいりました。

今回は 2018 年 6 月 17 日(日)「第 14 回古賀っ子ピヨピヨ会」をシーガイアコンベンションセンター 3 階「瑞洋の間」にて開催いたしました。

梅雨の時期、台風 6 号もピヨピヨ会を覗きたくなったのか、当日の午前中までは何とか雨も小降りだったのが、受付時間近くになると、横殴りの暴風雨となりました。台風さんには出番はないのに……。笑顔あふれ、熱気ムンムンの皆さんに会いたかったのでしょうか？

そんな暴風雨の中、総勢 122 組の親子がやってきてくれました！まさしく熱気ムンムンのピヨピヨ会となりました。

会場はやや手狭な感じもしましたが、音響、空調ともにとっても良かったです。

懐かしい顔が集まり、どの方も笑顔で、子供さんが大きく成長している姿を見ることができ、病棟スタッフも元気がもらえるひと時で、頑張っ準備してよかったと安堵しました。

今年は特に、「みやざき犬のダンス」があり、ひー君・むーちゃん・かー君が 3 匹そろってダンス！ダンス！赤ちゃんと一緒に来たお兄ちゃんお姉ちゃん達も大喜びでした！記念撮影もバッチリかわいく撮影できました。そして大好評のチャッピーこと「道化師ピエロショー」ではお父さん方にも参加していただき、楽しいプロのショーは大盛況でした。

お隣の会場「海峰の間」では古賀っ子主催「なんでんいっちゃんがゴールすれば！」の、はいはい競争で盛り上がり、例年参加していただいている「キャンディーバルーン」の皆さんに会場の飾りつけをしていただきました。

フィオーレ KOGA 看護専門学校の学生さんや先生、看護大の学生さんにもボランティアの方々の参加により、受付やお母さん達の誘導、会の盛り上げと大活躍していただき、大変感謝しています。この企画をこれからも古賀総合病院のイベントの一つとして続けていきたいと考えています。



